

様式第5号（第7条関係）

要望に対する回答書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

豊 田 市 長 様

住所 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

氏名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

電話 〇〇〇〇（〇〇）〇〇〇〇

豊田市開発事業に係る手続等に関する条例第13条第3項の規定により、要望のあった事項に対して次のとおり回答します。

開発事業区域の 地名地番	豊田市〇〇町〇〇丁目〇〇番、〇〇番 △△町△△丁目△△番	} 標識記載内容を 転記
開発事業区域の面積	〇, 〇〇〇. 〇〇 m ²	
開発事業の目的 （建築物の用途）	【例】土砂搬入（駐車場）、土砂搬出（資材置場）、 残土処分、粘土採掘（残土処分）、岩石採取、 太陽光発電設備の設置、専用住宅（〇戸）、 共同住宅（〇戸）、流通業務施設、 工場（〇〇製造業）、店舗（〇〇）	
要望事項及びその回答		
要望事項	回答	
【例】1 工事中の大型車両の頻繁な出入りについて、以下の交通安全上の配慮を求めます。 ・通学時間帯の大型車両の出入りを禁止してください。 ・工事中、出入口にガードマンを配置してください。 ・大型車両の通行経路は住宅地を避けた当初説明の経路を徹底してください。	【例】1 交通安全対策 ・小中学校と相談し、登校時は車両の出入りを行いません。 下校時は、運転手への安全運転の徹底とガードマンの誘導により安全を確保します。 ・工事作業中は、出入口にガードマンを配置します。 ・大型車の経路は当初説明したとおりとするよう運転手への指示を徹底します。	
2 操業後の住環境に悪影響がないよう対応を求めます。 ・住宅側の境界から施設まで5m以上の離隔を確保し、緑地等の緩衝帯としてください。 ・緩衝帯には目隠しとして生垣を設けてください。 ・音の影響に配慮し住宅側の建物壁面には窓を設けないでください。 ・大型車両の出入りは深夜早朝を避けてください。	2 住環境への配慮 ・緩衝帯として境界から施設まで5mの離隔を確保し、目隠しを兼ねて生垣を設けます。 ・窓については、事務室には設けますが、音が発生する可能性がある作業室には設置しません。 ・操業後の大型車両の出入りは原則8時～17時とします。	
3 工事の定期報告について 工事の進捗について、一月に一回、自治区に報告をすること。	3 定期報告 工事の内容及び進捗について月に一回、自治区へ報告をします。	
事務処理欄	回答は、要望に対して明確な回答を記入してください。また、できる限り関係者の要望に配慮するよう努めてください。一問一答で回答を記載してください。	

注意 この回答書は、市を通じて要望書の提出者に送付します。